

## 第2分科会

### 大学教育の起爆剤?!アカデミック DX

#### 分科会概要：

デジタルトランスフォーメーション（DX）という言葉も広く耳目に浸透してきている。しかしながら、この変革はどこに、どのように到来しているのか。多くの大学教職員にとって、DX を具体的に目にする機会は少なく、やや抽象的なイメージを耳にする機会の方が多いだろうか。そこで本分科会では、DX の取り組み事例を抑えつつ、DX によって（言葉通り）変革した大学教育の事例について共有し、議論を深めていく。

本分科会では、3人の先生にご登壇いただき、広く大学教育におけるDX（アカデミックDX）の状況と事例を報告いただき、その後の質疑応答を経て、参加者全員での議論を行う。

【キーワード】 デジタルトランスフォーメーション（DX）、高等教育、IT/ICT

#### <プログラム>

10:00 イン트로ダクション

京都橘大学 専任講師 多田泰紘 氏

10:10 講演 1. 「DX によって大学は変わるのか？」

大阪大学 全学教育推進機構 教授 村上正行 氏

10:35 講演 2. 「高等教育 DX の可能性と課題：北海道大学の事例から」

北海道大学 情報基盤センター 教授 重田勝介 氏

11:00 講演 3 「大学 IT 基盤センターの立場から考える教育 DX：京都大学の事例から」

京都大学 情報環境機構 准教授 森村吉貴 氏

11:25 休憩・質問受付

11:35 質疑応答

12:00 クロージング